

# 資産形成を成功させるポイント！

## プラチナシリーズで「長期・積立・分散」投資を実現

ドイツ・ETFバランス・ファンド 愛称：プラチナコア  
ドイツ・ETFアロケーション・ファンド（安定型） / （成長型） 愛称：プラチナラップ  
追加型投信/内外/資産複合



2018年9月7日発行



### 担当者スペシャルインタビュー



インタビュアー  
ドイツ・アセット・マネジメント  
林 茉莉奈



資産運用研究所 所長  
藤原 延介



人生100年時代を迎え、長期的な資産形成がますます重要となりつつあります。「つみたてNISA」をはじめ、NISA、ジュニアNISA、iDecoなど、投資の税制メリットを享受できる制度が導入され、資産形成層にも投資を始めやすい環境が整いつつあります。資産形成を始めるにあたってのポイントである「長期・積立・分散」について、当社の資産運用研究所長 藤原にインタビューしました。



資産形成の3つのポイント「長期・積立・分散」について

#### Q1: 1つ目のポイントである、長期保有について詳しく教えてください。

資産形成は長い人生で必要となるお金をコツコツと準備するものですので、短期的な相場変動に一喜一憂するのではなく、長期的な視野を持ってじっくりと資産を育てることが大切です。長期で保有することで、価格変動リスクを抑制できる効果が期待できます。これを以下の図表から説明しますと、過去27年、世界の株式・債券をそれぞれ50%

#### 3年、5年、10年間保有した場合の年率リターン(図表1)

1991年1月～2017年12月(27年間)



出所:ブルームバーグのデータを基にドイツ・アセット・マネジメント(株)が作成  
※株式(MSCIワールド・インデックス) 債券(ブルームバーグ・バークレイズ・グローバル総合インデックス)を50%ずつ保有  
※年率リターンは、その時点までに3年/5年/10年間の保有が終わったものとして計算  
※1991年1月～2017年12月までの期間で、各期間(3年間、5年間、10年間)のローリング・リターンを計算、月次ベース  
※データは記載時点のものであり、将来の傾向、数値等を保証もしくは示唆するものではありません。

# 資産形成を成功させるポイント！

## プラチナシリーズで「長期・積立・分散」投資を実現

ドイツ・ETFバランス・ファンド 愛称：プラチナコア  
ドイツ・ETFアロケーション・ファンド（安定型） / （成長型） 愛称：プラチナラップ  
追加型投信/内外/資産複合



2018年9月7日発行

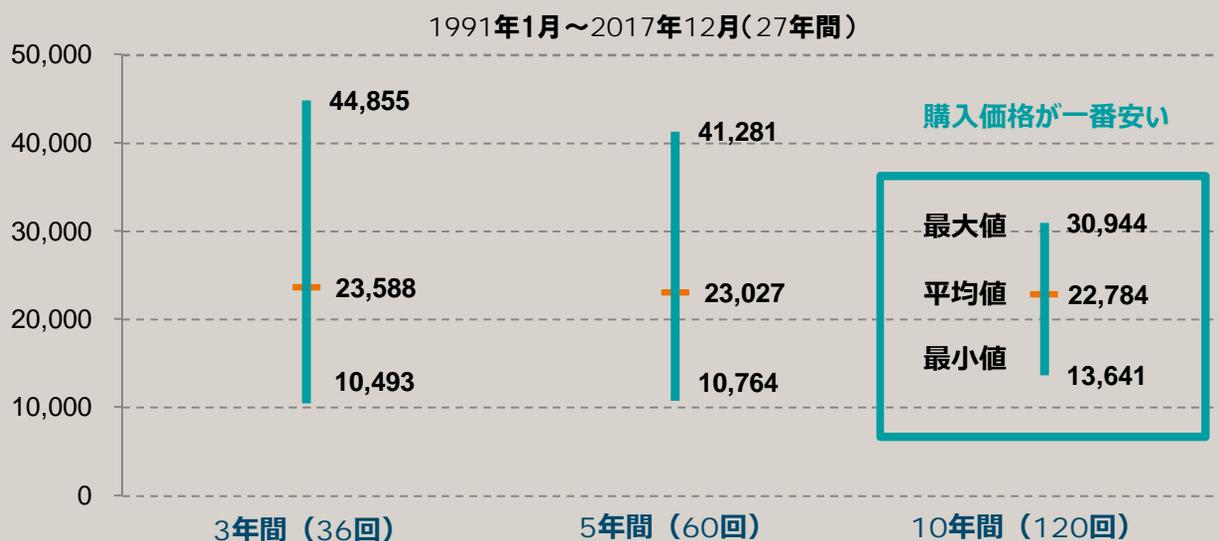


ずつ保有した場合、保有期間3年間・5年間と比べて10年間保有した年率リターンの最大値と最小値の差が一番少なく、ばらつきが小さいといえます（図表1）。つまり、より長期で保有することでリターンの変動を抑えることが可能となるため、安定した投資成果を得るための1つのポイントと言えるのです。

### Q2: 2つ目のポイントである、積立投資について詳しく教えてください。

投資信託の購入方法には「一括投資」と「積立投資」があります。一括投資は一度にまとまった資金で投資する方法ですが、投資のタイミングを見極めるのは難しく、高値で購入してしまう可能性もあります。一方、積立投資は継続的にコツコツと投資をすることで、購入のタイミングの分散を図る事が出来、相場変動の影響を抑制する効果が期待できます。Q1と同様に過去27年、世界の株式・債券をそれぞれ50%ずつ毎月積み立てた場合、3年間・5年間積み立てた場合と比べて10年間積み立てた場合の平均購入価格が一番安いことが分かります（図表2）。毎月一定額積み立てで投資信託を購入する場合、高値のときには少ない口数を、安値のときは多くの口数を購入することとなり、結果として長期間積み立てた方が平均的な購入価格を抑えることができるのです。

### 3年、5年、10年間積み立てた場合の平均買付単価(図表2)



出所:ブルームバーグのデータを基にドイツ・アセット・マネジメント(株)が作成  
※株式 (MSCI ワールド・インデックス) 債券 (ブルームバーグ・バークレイズ・グローバル総合インデックス) を50%ずつ保有  
※購入価格の平均値は、その時点までに36回/60回/120回の買付が終わったものとして計算  
※1991年1月末を10,000として指数化  
※データは記載時点のものであり、将来の傾向、数値等を保証もしくは示唆するものではありません。

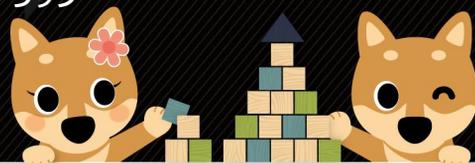
# 資産形成を成功させるポイント！

## プラチナシリーズで「長期・積立・分散」投資を実現

ドイツ・ETFバランス・ファンド 愛称：プラチナコア  
ドイツ・ETFアロケーション・ファンド（安定型） / （成長型） 愛称：プラチナラップ  
追加型投信/内外/資産複合



2018年9月7日発行



### Q3: 3つ目のポイントである投資の分散効果について、詳しく教えてください。

投資の世界では、「すべての卵をひとつのかごに盛るな」とよく言われます。すべての資金をひとつの資産クラスに集中させると、その資産クラスにマイナスの影響が出たとき、その影響がポートフォリオ全体におよんでしまいます。しかし、値動きの異なる複数の資産を分散して保有することで、相場変動のリスクを抑制しながら安定したリターンを得ることが期待できます。資産形成の目的は将来に必要な資金を育てることですので、保有資産を分散し、「大きな失敗」をできるだけ避けることが重要です。投資信託は少額から分散投資が可能ですので、資産形成に有効な手段と言えます。



プラチナシリーズ（プラチナコア【ドイツ・ETFバランス・ファンド】、プラチナラップ【ドイツ・ETFアロケーション・ファンド（安定型） / （成長型）】）について

### Q4: つみたてNISA対象ファンドである、プラチナコアについて教えてください。

つみたてNISAは、年間40万円までの新規投資額が、最大20年間非課税となる制度で、コツコツと時間をかけて資産を積み上げていきたい方には非常に有利な制度です。つみたてNISAの対象商品には金融庁が定めた基準があり、リターンも期待できる低コストの商品に限定されています。プラチナコアはつみたてNISAの対象商品となっていることも、投資の初心者にとって安心材料と言えます。資産運用がはじめての方でも、安心して長期の資産形成を実現するためのコア資産としてお持ちいただけるように、分かりやすさ、リスクとリターンのバランス、そして低コストにこだわって設計された商品です。



### Q5: プラチナラップとプラチナコアは、それぞれどのような投資家に向けていますか。



プラチナラップはプラチナコア同様、低コストで投資初心者の方でも安心して始めていただけるファンドです。さらに当ファンドは、ETFを通じて幅広い資産に投資し、投資環境に応じて資産配分を機動的に変更することが魅力です。どちらを選択すればよいかを悩まれている方には、次ページのフローチャートをご参考にさせていただくと良いと思います。例えば、つみたてNISA口座で購入したい方や運用コストが安いことを優先したい方はプラチナコアを選択するのが良いと思いますし、一般NISAで運用を考えている方や、様々な資産についてある程度理解のある方にはプラチナラップをご検討いただけたと思います（図表3）。

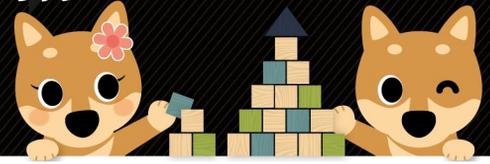
# 資産形成を成功させるポイント！



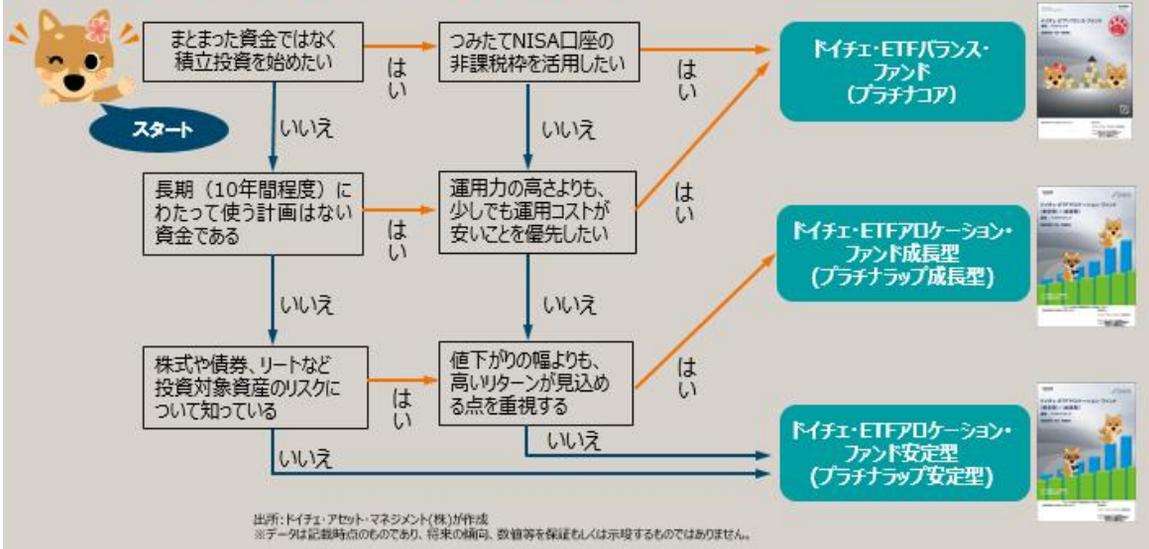
## プラチナシリーズで「長期・積立・分散」投資を実現

ドイツ・ETFバランス・ファンド 愛称：プラチナコア  
ドイツ・ETFアロケーション・ファンド（安定型） / （成長型） 愛称：プラチナラップ  
追加型投信/内外/資産複合

2018年9月7日発行

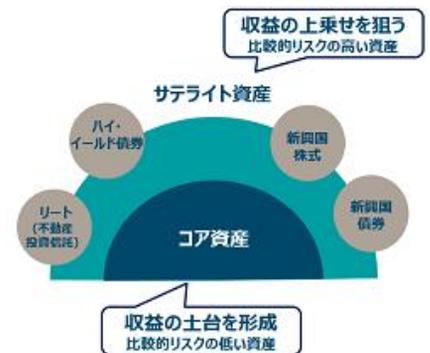


### ドイツのプラチナシリーズ簡易診断（図表3）



### Q6: 投資家の皆様へメッセージをお願いします。

運用資産を「攻め」と「守り」に分けることで、過度のリスクを回避しながらリターンの積み上げを狙う「コア&サテライト戦略」という考え方があります。一般的にはコア部分では相場変動に一喜一憂しない収益の土台となる資産を据え、サテライト部分では比較的风险の高い資産をスパイス的に保有します。まとまった資金を捻出しにくい若年層にとってはコア資産の成長がより重要となってくるため、コア部分で株式の比率を高めてリターンを追求する工夫も必要になってきます。その意味でも、「プラチナシリーズ」は皆様のコア資産として、未永く資産を育てていくことが可能だと考えます。



出所:ドイツ・アセット・マネジメント(株)が作成



最後に、資産形成を成功させるための3つのポイント「長期・積立・分散」を実現するためにも、時間は強い味方になりますので、一日でも早く資産運用を始めていただくことが大切であると考えます。投資を始めやすい環境が整っている今こそ、長期的な資産形成の一步を「プラチナシリーズ」で踏み出していただければと思います。

# 資産形成を成功させるポイント！

## プラチナシリーズで「長期・積立・分散」投資を実現

ドイツ・ETFバランス・ファンド 愛称：プラチナコア  
ドイツ・ETFアロケーション・ファンド（安定型） / （成長型） 愛称：プラチナラップ  
追加型投信/内外/資産複合

2018年9月7日発行



## ドイツ・ETFバランス・ファンド 愛称：プラチナコア

### 投資リスク

#### 基準価額の変動要因

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元金が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。当ファンドに生じた利益及び損失は、すべて投資者に帰属します。基準価額の変動要因は、以下に限定されません。なお、当ファンドは預貯金と異なります。

#### ① 株価変動リスク

株価は、政治経済情勢、発行企業の業績、市場の需給等を反映して変動し、短期的または長期的に大きく下落することがあります。これによりファンドの基準価額が影響を受け損失を被ることがあります。

#### ② 金利変動リスク

債券価格は、通常、金利が上昇した場合には下落傾向となり、金利が低下した場合には上昇傾向となります。したがって、金利が上昇した場合には、保有している債券の価格は下落し、ファンドの基準価額が影響を受け損失を被ることがあります。

#### ③ 信用リスク

株価及び債券価格は、発行者の信用状況等の悪化により下落することがあり、これによりファンドの基準価額が影響を受け損失を被ることがあります。

#### ④ 為替変動リスク

外貨建資産の価格は、為替レートの変動の影響を受けます。外貨建資産の価格は、通常、為替レートが円安になれば上昇しますが、円高になれば下落します。したがって、為替レートが円高になれば外貨建資産の価格が下落し、ファンドの基準価額が影響を受け損失を被ることがあります。

#### ⑤ カントリーリスク

投資対象国の政治、経済情勢の変化等により、市場が混乱した場合や、組入資産の取引に関わる法制度の変更が行われた場合等には、有価証券等の価格が変動したり、投資方針に沿った運用が困難な場合があります。これらにより、ファンドの基準価額が影響を受け損失を被ることがあります。

#### ⑥ 流動性リスク

急激かつ多量の売買により市場が大きな影響を受けた場合、または市場を取り巻く外部環境に急激な変化があり、市場規模の縮小や市場の混乱が生じた場合等には、機動的に有価証券等を売買できないことがあります。このような場合には、当該有価証券等の価格の下落により、ファンドの基準価額が影響を受け損失を被ることがあります。

#### ETFへの投資にあたっての留意点

当ファンドが投資するETFには、対象指数を構成する銘柄に直接投資を行わず、スワップ取引を用いて、対象指数に連動した投資成果を目指すETFが含まれます。スワップ取引においては、スワップカウンターパーティの信用リスクが存在します。なお、スワップ契約の多くは契約担保の提供をスワップカウンターパーティに求める内容となっており、万が一スワップカウンターパーティが破綻しても、受け入れた担保を換金することで損失が軽減される仕組みとなっています。

※スワップカウンターパーティとは、スワップ取引の契約の相手方のことをいいます。

#### その他の留意点

- 当ファンドの資産規模に対して大量の購入申込み（ファンドへの資金流入）または大量の換金申込み（ファンドからの資金流出）があった場合、基準価額の変動が市場動向と大きく異なる可能性があります。
- 当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。
- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があり、その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。また、投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部戻りに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

# 資産形成を成功させるポイント！

## プラチナシリーズで「長期・積立・分散」投資を実現

ドイツ・ETFバランス・ファンド 愛称：プラチナコア  
 ドイツ・ETFアロケーション・ファンド（安定型） / （成長型） 愛称：プラチナラップ  
 追加型投信/内外/資産複合



2018年9月7日発行

## ドイツ・ETFバランス・ファンド 愛称：プラチナコア

### ファンドの費用

時期	項目	費用
<b>投資者が直接的に負担する費用</b>		
購入時	購入時手数料	<b>ありません</b>
換金時	信託財産留保額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額に <b>0.1%</b> を乗じて得た額
<b>投資者が信託財産で間接的に負担する費用</b>		
毎日	実質的な負担(①+②)	年率 <b>0.4238%±0.01%</b> (税込/概算) (本書作成日現在)*
	運用管理費用 (信託報酬) ①当ファンド	信託財産の純資産総額に対して年率0.2538% (税抜 0.235%)
	②投資対象ETF	年率0.17%±0.01% (概算) (本書作成日現在)*
その他の費用・手数料		当ファンド及び組入ETFにおいて、信託事務の処理等に要する諸費用(ファンドの監査に係る監査法人への報酬、法律・税務顧問への報酬、目論見書・運用報告書等の作成・印刷等に係る費用等を含みます。以下同じ。)、組入資産の売買委託手数料、資産を外国で保管する場合の費用、管理報酬、租税等(ETFがスワップ取引を通じて負担するものを含みます。)がかかります。これらは原則として信託財産が負担します。ただし、これらの費用のうち当ファンドの信託事務の処理等に要する諸費用の信託財産での負担は、その純資産総額に対して年率 <b>0.10%</b> を上限とします。「その他の費用・手数料」は、運用状況等により変動するものであり、一部を除き事前に料率、上限額等を表示することができません。

\* 概算値のため、当ファンドにおける実際のETFの組入状況等によっては変動することがあります。

※ 収益分配金を再投資する際には購入時手数料はかかりません。

※ 「税」とは、消費税及び地方消費税に相当する金額のことを指します。

※ 投資者の皆様が負担する費用の合計額については、ファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

### 販売会社

当ファンドの販売会社は以下の通りです。

(五十音順)

金融商品取引業者名	登録番号	加入協会				備考
		日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会	
株式会社SBI証券	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商)第44号	○		○	○	
カブドットコム証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商)第61号	○		○		
松井証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商)第164号	○		○		
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商)第165号	○	○	○		
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商)第195号	○	○	○	○	

# 資産形成を成功させるポイント！

## プラチナシリーズで「長期・積立・分散」投資を実現

ドイツ・ETFバランス・ファンド 愛称：プラチナコア  
ドイツ・ETFアロケーション・ファンド（安定型） / （成長型） 愛称：プラチナラップ  
追加型投信/内外/資産複合

2018年9月7日発行



## ドイツ・ETFアロケーション・ファンド（安定型） / （成長型） 愛称：プラチナラップ

### 投資リスク

#### 基準価額の変動要因

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元金が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。当ファンドに生じた利益及び損失は、すべて投資者に帰属します。基準価額の変動要因は、以下に限定されません。なお、当ファンドは預貯金と異なります。

#### ①株価変動リスク

株価は、政治経済情勢、発行企業の業績、市場の需給等を反映して変動し、短期的または長期的に大きく下落することがあります。これによりファンドの基準価額が影響を受け損失を被ることがあります。

#### ②金利変動リスク

債券価格は、通常、金利が上昇した場合には下落傾向となり、金利が低下した場合には上昇傾向となります。したがって、金利が上昇した場合には、保有している債券の価格は下落し、ファンドの基準価額が影響を受け損失を被ることがあります。なお、新興国の債券等の価格は、こうした金利変動や投資環境の変化等の影響を大きく受け、短期間に大幅に変動する可能性があります。

#### ③信用リスク

株価及び債券価格は、発行者の信用状況等の悪化により下落することがあり、これによりファンドの基準価額が影響を受け損失を被ることがあります。なお、新興国の株式及び債券は、先進国の株式及び債券に比べ、相対的に信用リスクが高くなると考えられます。

#### ④為替変動リスク

外貨建資産の価格は、為替レートの変動の影響を受けます。外貨建資産の価格は、通常、為替レートが円安になれば上昇しますが、円高になれば下落します。したがって、為替レートが円高になれば外貨建資産の価格が下落し、ファンドの基準価額が影響を受け損失を被ることがあります。安定型については、原則として対円での為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図りますが、基準価額への影響がすべて排除されるわけではありません。また、ヘッジ対象通貨と円との金利差等が反映されたヘッジコストがかかり、基準価額の下落要因となることがあります。成長型については、対円での為替ヘッジを機動的に行い、為替変動リスクの低減を図ることを目指しますが、基準価額への影響がすべて排除されるわけではありません。また、ヘッジ対象通貨と円との金利差等が反映されたヘッジコストがかかり、基準価額の下落要因となることがあります。なお、各ファンドの対円での為替ヘッジは、原則としてETFの通貨で行うため、当該通貨と他通貨との間の為替変動も基準価額の変動要因となることがあります。

#### ⑤カントリーリスク

投資対象国の政治、経済情勢の変化等により、市場が混乱した場合や、組入資産の取引に関わる法制度の変更が行われた場合等には、有価証券等の価格が変動したり、投資方針に沿った運用が困難な場合があります。これらにより、ファンドの基準価額が影響を受け損失を被ることがあります。なお、新興国への投資については、一般的に先進国への投資に比べカントリーリスクが高くなります。

#### ⑥流動性リスク

急激かつ多量の売買により市場が大きな影響を受けた場合、または市場を取り巻く外部環境に急激な変化があり、市場規模の縮小や市場の混乱が生じた場合等には、機動的に有価証券等を売買できないことがあります。このような場合には、当該有価証券等の価格の下落により、ファンドの基準価額が影響を受け損失を被ることがあります。

#### ⑦REITの価格変動リスク（成長型のみ）

REITは株式と同様に金融商品取引所等で売買されているため、市場における需給や不動産市況に関する見通し等の様々な要因で価格が変動します。また、一般にREITが投資対象とする不動産の価値及び当該不動産から得る収入は、当該国または国際的な景気、経済、社会情勢等の変化等により変動し、REITの価格及び分配金はその影響を受けます。REITが投資対象とする不動産等にかかる規制の強化や新たな規制の適用等により、規制下となる不動産等の価値が低下する可能性があり、その結果、REITの価格が下落することがあります。これらにより、ファンドの基準価額が影響を受け損失を被ることがあります。

#### ⑧コモディティへの投資に伴うリスク（成長型のみ）

コモディティ投資においては、様々な商品先物市場の変動の影響を受けます。個々の商品先物の価格は商品の需給関係の変化、天候、農業生産、貿易動向、為替レート、金利の変動、政治的・経済的事由及び政策、疾病、伝染病、技術発展等の様々な要因に基づき変動し、ファンドの基準価額が影響を受け損失を被ることがあります。

#### ⑨ヘッジファンドへの投資に伴うリスク（成長型のみ）

ヘッジファンドは、デリバティブ取引を含む様々な投資手法を用いて、当該ヘッジファンドの純資産を上回る規模の取引を行ったり、建玉（買いまたは売りの両方を含みます。）を保有することがあります。そのため、ヘッジファンドへの投資においては、市場価格の変動以上に損失が拡大する可能性があり、ファンドの基準価額が影響を受け損失を被ることがあります。

# 資産形成を成功させるポイント！

## プラチナシリーズで「長期・積立・分散」投資を実現

ドイツ・ETFバランス・ファンド 愛称：プラチナコア  
ドイツ・ETFアロケーション・ファンド（安定型） / （成長型） 愛称：プラチナラップ  
追加型投信/内外/資産複合

2018年9月7日発行



## ドイツ・ETFアロケーション・ファンド（安定型） / （成長型） 愛称：プラチナラップ

### 投資リスク

#### 資産配分に関する留意点

安定型については、基準価額の下落を概ね一定水準に抑えることを目指して運用を行うため、運用者の裁量により短期金融資産や債券等の低リスク資産の保有比率を増やすことがあります。当該運用が効果的に機能しない状況等では、基準価額の下落を一定水準に抑えられない場合があります。また、低リスク資産の保有比率を増やした結果、市場全体の上昇に追従できない場合があります。

#### ETFへの投資にあたっての留意点

当ファンドが投資するETFには、対象指数を構成する銘柄に直接投資を行わず、スワップ取引等を用いて、対象指数に連動した投資成果を目指すETFが含まれます。スワップ取引等においては、当該スワップ取引等の相手方の信用リスクが存在します。

なお、スワップ契約の多くは契約担保の提供をスワップカウンターパーティに求める内容となっており、万が一スワップカウンターパーティが破綻しても、受け入れた担保を換金することで損失が軽減される仕組みとなっています。※スワップカウンターパーティとは、スワップ取引の契約の相手方のことをいいます。

#### その他の留意点

● 信託財産留保額は、ファンドを換金する受益者と引続き保有する受益者との間の公平性の確保やファンド残高の安定的な推移を図るため、換金する受益者が負担する費用でファンドに繰り入れられるものです。当ファンドは信託財産留保額を徴収しませんが、換金申込みにより当ファンドにおいて組入資産の売却が行われた場合には、当該売却に係る実質的な費用により当ファンドの基準価額が下落し、引続き保有する受益者が影響を受けることがあります。

● 各ファンドの資産規模に対して大量の購入申込み（ファンドへの資金流入）または大量の換金申込み（ファンドからの資金流出）があった場合、基準価額の変動が市場動向と大きく異なる可能性があります。

● 当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。

● 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があり、その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。また、投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり幅が小さかった場合も同様です。

### ファンドの費用

時期	項目	費用
投資者が直接的に負担する費用		
購入時	購入時手数料	購入申込受付日の翌営業日の基準価額に <b>3.24% (税抜3.0%)</b> を上限として販売会社が定める率を乗じて得た額
換金時	信託財産留保額	ありません。
投資者が信託財産で間接的に負担する費用		
毎日	運用管理費用 (信託報酬)	<安定型>信託財産の純資産総額に対して年率 <b>0.6264% (税抜0.58%)</b> <成長型>信託財産の純資産総額に対して年率 <b>0.8964% (税抜0.83%)</b> 上記のほかに、投資対象ETFにおいても信託報酬相当額がかかりますが、その額は組入状況等により変動します。そのため、当該信託報酬及び管理報酬等を含めた実質的な負担について事前に料率、合計額等を表示することができません。 (ご参考) 2018年4月末時点の組入比率を基に試算したETFの信託報酬相当額 (加重平均値) は、<安定型>年率0.16%程度、<成長型>年率0.22%程度です。なお、当該試算額は、組入状況等により変動します。
その他の費用・手数料		当ファンド及び組入ETFにおいて、信託事務の処理等に要する諸費用 (ファンドの監査に係る監査法人への報酬、法律・税務顧問への報酬、目論見書・運用報告書等の作成・印刷等に係る費用等を含みます。以下同じ。)、組入資産の売買委託手数料、資産を外国で保管する場合の費用、管理報酬、租税等 (ETFがスワップ取引等を通じて負担するものを含みます。)がかかります。これらは原則として信託財産が負担します。ただし、これらの費用のうち当ファンドの信託事務の処理等に要する諸費用の信託財産での負担は、その純資産総額に対して <b>年率0.10%を上限</b> とします。「その他の費用・手数料」は、運用状況等により変動するものであり、一部を除き事前に料率、上限額等を表示することができません。

※収益分配金を再投資する際には購入時手数料はかかりません。

※「税」とは、消費税及び地方消費税に相当する金額のことを指します。

※投資者の皆様が負担する費用の合計額については、ファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

# 資産形成を成功させるポイント！

## プラチナシリーズで「長期・積立・分散」投資を実現

ドイツ・ETFバランス・ファンド 愛称：プラチナコア  
ドイツ・ETFアロケーション・ファンド（安定型） / （成長型） 愛称：プラチナラップ  
追加型投信/内外/資産複合



2018年9月7日発行



## ドイツ・ETFアロケーション・ファンド（安定型） / （成長型） 愛称：プラチナラップ

### 販売会社

当ファンドの販売会社は以下の通りです。

（五十音順）

金融商品取引業者名	登録番号	加入協会				備考
		日本証券業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品取引業協会	
エイチ・エス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商)第35号	○				インターネット販売限定
株式会社SBI証券	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商)第44号	○		○	○	
株式会社静岡銀行	登録金融機関 東海財務局長 (登金)第5号	○		○		
静銀ティーエム証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長 (金商)第10号	○				
ドイツ証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商)第117号	○		○	○	
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商)第195号	○	○	○	○	

### 当資料のご利用にあたってのご留意事項等

投資信託のお申込みに関しては、以下の点をご理解いただき、投資の判断はお客様ご自身の責任においてなさいますようお願い申し上げます。当資料は、ドイツ・アセット・マネジメント株式会社が作成した資料です。当資料記載の情報は、作成時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。データ等参考情報は信頼できる情報をもとに作成しておりますが、正確性・完全性について当社が責任を負うものではありません。当資料記載の内容は将来の運用成果等を保証もしくは示唆するものではありません。投資信託は、株式、公社債などの値動きのある証券（外貨建資産には為替変動リスクもあります。）に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本が保証されるものではありません。投資信託の運用による損益は、投資信託をご購入のお客様に帰属します。投資信託は、金融機関の預貯金と異なり、元本及び利息の保証はありません。運用状況により、分配金が支払われないこともあります。投資信託は、預金または保険契約ではないため、預金保険及び保険契約者保護機構の保護の対象にはなりません。登録金融機関を通じてご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。当資料記載の個別の銘柄・企業名については、あくまでも参考として申し述べたものであり、その銘柄または企業の株式等の売買を推奨するものではありません。ご購入に際しては、販売会社より最新の投資信託説明書（交付目論見書）をお渡しますので、必ず内容をご確認の上、ご自身で判断して下さい。

### 委託会社

委託会社：ドイツ・アセット・マネジメント株式会社

信託財産の運用指図等を行います。

フリーダイヤル 0120-442-785（受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで）、ホームページアドレス <https://funds.dws.com/jp/>

商号等：金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第359号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会

